

瀬戸内 クロウサギの森への寄付

わが町 フラッシュ

森は協会の基金で1画に分けられた森それ月10日に取得。28の区

絶滅危惧種に指定されている国の天然記念物「アマミノクロウサギ」の生息地を守ろうと、1月に瀬戸内町の民有森約100杉を買い取った環境保護団体の日本ナショナル・トラスト協会(東京)が、企業や個人から出資額や管理費に相当する計2千万円の寄付を全国から募る取り組みが順調に進んでいる。17日までの約1カ月間で約1300万円が集まり、同協会は「想像よりも早いペース。奄美大島に対する関心は高い」と期待を寄せる。

(永山一樹)

森は協会の基金で1画に分けられた森それ月10日に取得。28の区 それに値段が決められている。寄付した企業や個人は区画に名前を付け、案内板を表示できる。うち1区画は「みんなの森」と名付け、1口千円から寄付を受け付けている。

同協会によると、17

環境団体 地元振興策も模索



日までに、日本航空(東京)や大成建設(同)、三井住友信託銀行鹿児島支店など4社と9個人から申請があり、22区画への支援が決定した。一方「みんなの森」は値段130万円に對し、54万7千円にとど

日本ナショナル・トラスト協会が買収した土地でラジオ番組を収録する純名里沙さん(中央)と関健志事務局長(左) 瀬戸内町古志

企業、個人から 1300万円

守るのが活動の趣旨。一口からでも参加してほしい」と呼びかけている。

関健志事務局長(49)

まる。同協会は「みんなは森を守ること、なで少しづつお金を出し合い、国民の財産をなぐる仕組みを考えたい」と話す。



い」と森の活用にも意欲を見せる。エコツアーなどを想定しているが、具体的な計画は立っていないという。出資企業の関係者にも現地に来てもらい、これまでにはなかった新しいアイデアを出してほしい」と話す。

8日には、FMラジオ局J-WAVE(東京)の番組制作で女優の純名里沙さんが森を訪れ、鳥の鳴き声が響き渡る中で収録した。

純名さんは「自然も人もすばらしい島。今度は是非プライベートで訪れたい」と感激した様子だった。収録番組は5月6日午後6時から2時間、関東方面で放送される予定。

日本ナショナル・トラスト協会 〇3(5979) 8031。